

記入例

2024 地域課題解決にむけた居場所づくり応援プロジェクト

(様式3-1)

事業実施計画書

| |
|--|
| 1. 事業名 |
| 子ども食堂開設事業 |
| 2. 事業の目的(150字内) |
| 孤独を感じながら生活している子どもがいることを色々な情報を基に知ることができた。今の時代、子育てを家族の頑張りだけでやっていくことは難しいと判断し、少しでも、子どもが笑顔で暮らせる社会づくりの一端を担うことができればとの思いからまずは、現在、メディア等で話題になっている子どもの孤食解消にむけ、子ども食堂の開設を考えている。 |
| 3. 事業の概要(150字内) |
| 〇〇集会所にて毎月第1土曜日の11時から14時の間、子ども食堂を実施し、子どもと一緒に調理や食事を楽しむとともに、夏休みなどの長休みの間は宿題などを皆で教えあうなど、地域における子どもの居場所づくりに取り組む。 |
| 4. 事業の具体的な内容(実施内容・スケジュール等) |
| 第1回 〇〇年〇〇月〇〇日(〇) 調理と食事とレクリエーション活動 第2回 〇〇年〇〇月〇〇日(〇) 調理と食事と自主学習 第3回 〇〇年〇〇月〇〇日(〇) 調理と食事と皆でお話し |
| 5. 助成金の使途 ※具体的にご記入ください。 |
| 食材(7,000円×12ヶ月) チラシ作成費(500円×12ヶ月) 集会所利用料(1,000円×12ヶ月) |
| 6. 実施場所 |
| 〇〇集会所 |
| 7. 対象者 |
| 〇〇地区の小・中学生とその親 |
| 8. 周知方法 |
| ・学校や主任児童委員などに協力を求め、チラシや口コミ等で周知する。 ・SNSの利用 |
| 9. 期待される効果 |
| 子ども食堂の開設により、家庭以外の場で「楽しかったこと」や「悩んでいること」など、何でも気軽に話せる環境づくりを進めることにより、早い段階で子どもの異変に気づき、必要な支援につなげていくことができる。 |